

情報教育コーディネーター通信

柏崎市教育情報支援システム <http://kedu.netone.ne.jp/kenet/>

第3号 2003/07/21 発行
 情報教育コーディネーター 田村 実
 柏崎市立教育センター
 TEL 23-4591 FAX 23-4610
 tamura@city.kashiwazaki.niigata.jp

今号のコンテンツ

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 特集 | 今年度の機器整備について - ネットワーク構成が変わります - |
| セキュリティ通信 | MYLIFE, MUMU ウィルスに注意を! |
| 教育情報支援システム通信 | 新規教材等の紹介 |

各学校への回覧配布とさせていただきます。じっくりご覧になりたい方は、支援システムからアクセスしてご覧になるか、プリントして保存してください。

<http://kedu.netone.ne.jp/kenet/hp/tips/index.htm>

特集 < 今年度の機器整備について - ネットワーク構成が変わります - >

1. 平成 17 年度までの機器整備計画

(1) 第 2 期計画 (平成 11 ~ 14 年度)

国の整備基準は中学校が 1 人 1 台、小学校が 2 人に 1 台であり、柏崎市では平成 14 年度に整備完了しています。

(2) 第 3 期計画 (平成 13 ~ 18 年度)

国の整備基準(ミレニアム・プロジェクト)は中学校が 1 人 1 台、小学校が 1 人 1 台、さらに普通教室に 2 台 + 液晶プロジェクター 1 台、特別教室に計 6 台、校内 LAN の整備となっています。柏崎市では、活用状況や PC 教室のスペースなどの問題から、17 年度までは以下のような方針で整備を進め、不足分については機器の更新時期に合わせて 18 年度以降に状況を見ながら整備する予定です。

小学校 : PC 教室のデスクトップ PC は 2 人に 1 台ですが、ノート PC を普通教室・特別教室用を兼ねる形で「PC 教室の台数 + ノート PC の台数 = 1 人 1 台の利用が可能な台数」となるように整備します。

中学校 : PC 教室のデスクトップ PC は 1 人に 1 台。普通教室にはノート PC 1 台ずつ、特別教室用としてはノート PC を 6 台(すでに整備済みの Note01 を含む)整備します。

共通 : 液晶プロジェクターは小中学校とも大型 1 + 小型 2 台(小規模校のみ小型は 1 台)を校内 LAN とともに整備します。

2. 今年度の整備ポイント

(1) ハードウェア整備

・パソコンの整備

小学校における 2 人に 1 台環境(PC 教室)が、児童数の変動により満たされていない学校があったため、変動を考慮に入れて一部の小学校で不足分を補います。また、普通教室、特別教室用としてのノート PC の整備を引き続き行います。各校の具体的な整備台数は教育総務課からの資料をご覧ください。

・プロジェクターの整備

プロジェクターの機種は整備年度により異なりますが、各学校とも PC 教室用の 1 台の他に、体育館等でも使用可能な大型プロジェクター(+スクリーン・スピーカ)と一般教室等で使用しやすい小型のプロジェクター(+スクリーン)の整備を進めています。大型のプロジェクターは体育館など大会場の明るい状況でも十分に視認可能な性能を持つものが選定されていますし、小型プロジェクター用のスクリーンは設置の容易なタイプを整備します。また、今年度は先生方に実際に比較検討する機会を設け、機種選定に参加していただきました。

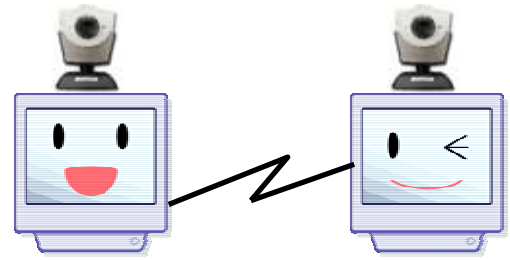


・校内ネットワークの整備

PC 教室と教務室に加え、一般教室・特別教室と体育館など児童生徒全員が集まることのできる場所への LAN の整備を進めています。

・テレビ会議環境の整備

7月3日に上米山小学校で行われた「へき地・複式校交流研修会」で、「へき地・複式校や小規模校の教育活動におけるテレビ会議システムの有効活用を考えよう!」というテーマのワークショップが開かれました。その中で野田小学校と上米山小学校をテレビ会議で結んで、お互いの会場で検討された内容の意見交換をリアルタイムに行うという試みも想像以上に「使える」という印象を得ることができました。テレビ会議という一昔前のコマ送りのような低画質のイメージが付きまといがちですが、SWLのような高速回線を利用すると実にスムーズな映像と音声をやり取りできるということが確認できました。そこで今年度は、**全小中学校にテレビ会議用のWebカメラとスピーカーを一式ずつ整備することとしました。今年度の整備でテレビ会議を実現できる相手は市内の小中学校と教育センターに限られますが、通信料も不要、非常に安価で手軽な環境ですので、学校間の交流などにご活用ください。**



(2) ソフトウェア整備

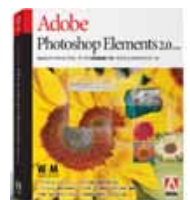
・PC教室へのホームページビルダー整備(小・中)

今までホームページを作成する環境としては、一部の学校を除いて教務室用にホームページビルダーが1本整備されているのみで、児童生徒にホームページを作成される活動ではWordやPowerPointで作成した書類をHTML形式で変換する方法を取らざるを得ませんでした。しかし、このようなソフトで作成したホームページは表示に時間がかかる・画像が表示されない、などのトラブルを起こしやすく、見る人にとってはありがたくないホームページになりがちでした。最近では総合的な学習などのまとめとして、ホームページを作成するような学習活動の機会が増え、先生方からの要望も多く頂いておりました。今年度の整備では**全小中学校において教務室の1台と、PC教室のデスクトップPC全てに最新バージョンのホームページビルダーを用意します。バージョンを統一することによって教育活動や研修会等も今まで以上にやりやすくなる**と考えられます。また、ホームページビルダーには簡単な画像編集を行えるツール(ウェブアートデザイナー)なども付属していますので、画像編集ソフトの代替としての用途にも使用できます。



・教師用PCへのAdobe Photoshop Elementsの整備(小・中)

今まで画像編集ソフトとしては、Adobe Photoshop LE・Paint shop Proなど導入年度によって異なるソフトウェアが整備されてきたため、使い勝手等も大きく異なり、先生方には敷居の高いものとなっていました。そこで、**全小中学校においてPC教室の教師用PCに入門者向けの画像編集ソフトであるAdobe Photoshop Elements 2.0を整備することとしました。**児童生徒に使わせるための画像の加工や、印刷などに活用したいと思います。また、ソフトウェアとそのバージョンが統一されますので、活用のための講習会も設定したいと考えています。



・Dr.シンプラー、キッドピクススタジオ、特打小学生の整備(小)

児童向けのツールとしてWord・Excel・PowerPointのメニューなどを平易な表現に変えたり、機能を制限したりするDr.シンプラーが整備されてきましたが、残念なことに本数が十分でなく、PC教室の半数程度のPCでしか利用できない状況となっていました。半分しか使えないということは「みんなで使えない」ということになり、活用シーンが限られることとなってしまいます。そこで、今年度の整備では**全ての小学校において、不足分を補って、校長室用のPCを除くすべてのPCでDr.シンプラー・キッドピクススタジオ・特打小学生が利用できるように整備することとしました。**

(3) 教育活動用電子メールアカウントの整備

今まで各学校の電子メールアカウントについては教務室で使用するKisnet用アカウントとサイボウズ用のアカウントがあるのみで、授業等で使用できるアカウントが用意されていませんでした。今年度は教育ネットワーク用の専用メールサーバを設置し、各小中学校で自由に利用できる、まとまった数のアカウントを確保させていただきます。最終的には「PC教室の台数+教職員数+」の確保を目指しておりますが、サーバーにかかる負荷も大きいいため、今年度は

第一段階として以下の数のアカウントを用意します。

小学校:各学校に 10 アカウントずつ

中学校:各学校に 20 アカウントずつ

各アカウントをどの PC で使用するかまでは設定しませんので、各学校における教育活動の状況に合わせて「学校間の交流のために児童生徒に使用させる」、「研究会等の連絡用として担当教職員に割り当てる」など、有効活用をお願いします。



(4) セキュリティ対策のためのネットワーク変更

小中学校のPC教室系ネットワークではウイルス対策ソフトとして、サーバーを守る「サーバー・プロテクト」と各クライアントを守る「ウィルスバスター・コーポレートエディション」が整備されています。これらのソフトウェアはインターネット経由でウィルス定義ファイルを自動的に最新版に保つ機能を持っていますが、一部の学校において更新がうまくいかないという現象が発生していました。この問題はネットワーク上の機器を不正アクセス等から守るためのしくみに起因しており、メーカーからの回答でも根本的な解決ができないことがわかりました。そこでネットワーク上に新たに管理用サーバーを設置し、そこから各学校のサーバーへ最新データを配信することができるような仕組みを用意することとしました。いままで更新がうまくいかなかった学校においても、集中管理しているデータセンターからの配信によって強制的に更新を行うことができるようになります。

上記の対策をとるため、および今後のセキュリティ対策を円滑に進めるため、各学校におけるネットワークの設定について大きく変わる部分があります。以下にポイントを列挙します。

PC 教室系ネットワークの、全てのパソコンの IP アドレスが変更になります

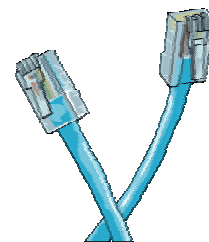
サーバーのコンピュータ名が変更になります(学校ごとに異なる名前)

ユーザアカウントのパスワードの定期的変更に対応するため、管理方法がドメイン管理になります

各学校にシステム管理者用のアカウントが追加されます

先生用・児童生徒用アカウントのパスワードが変更になります(学校ごとに異なるパスワード)

インターネットアクセスにプロキシ・サーバを使わなくなります



(5) 教育情報支援システムのサーバー移設

今まで、教育情報支援システムのサーバーは民間業者のネットワーク内に置かれていましたが、これを SWL ネットワーク内に移設することになりました。これにより安全性の強化、PC 教室からのアクセスの快適化が期待できます。ただし、設置場所が変更になるため、アドレス(URL)が変更になる予定です。新しいアドレスは確定次第、あらためてお知らせします。

< セキュリティ通信 >

MYLIFE, MUMU ウィルスに注意を!

MUMU(ムム)は、ネットワーク上の共有ドライブに対して自身のコピーを作成するネットワークワーム活動を行います。また、SPYBOT(スパイボット)などの不正プログラムをインストールする「ウィルスドロッパー」活動も行います。両ワームはパスワードリストを用いてネットワークにログインし、自身を埋め込みます。簡易なパスワード設定では感染する可能性が高くなります。パスワードの見直しを行ってください。

MYLIFE(マイライフ)はワームに分類されるクライアント型の不正プログラムです。Microsoft Outlook のアドレス帳にあるすべてのあて先に自身のコピーを添付したメールを送信します。また、このワームは特定の時刻に実行された場合に、コンピュータ内の特定のファイルを削除する破壊活動を行うことも確認されています。

このワームは以下のいずれかの件名のメールとして届き、添付ファイルを開くことにより感染します。

件名: Old Shakira または 件名: Fw: Julia Roberts

これらのウイルスに関する詳しい情報はシマンテック、トレンドマイクロなどのホームページで確認してください。

シマンテックのホームページ

www.symantec.co.jp

トレンドマイクロのホームページ

www.trendmicro.com

WindowsUpdate でセキュリティホールを埋めましょう！

7/10 付けで支援システムから、7/16 付けでサイボウズの回覧からもお知らせしておりますが、Windows の深刻なセキュリティホールが見つかったとの情報がマイクロソフトから出されています。現在のところそのセキュリティホールを狙ったウイルスが蔓延しているというような情報はありますが、Kyoumu01 と個人持ち PC については速やかに WindowsUpdate を実行してください。

< 教育情報支援システム通信 >

こんな情報が新規に登録されています

・パソコンワンポイントテキスト

パソコンワンポイントテキストとして以下の内容を掲載しています。今後も定期的に追加していく予定ですが、「こんな内容を取り上げて欲しい」などのご要望がありましたら、ご連絡ください。

| | |
|----------|-----------------------------------|
| H15.6.23 | Word で名札や名刺など、大きさを指定して作る方法 |
| H15.6.30 | Word で複数ページにまたがる表の各ページにタイトル行を表示する |
| H15.7.7 | Excel で作ればこんなに簡単、月刊予定表 |
| H15.7.14 | Word で行間を変更する手順 |

URL はこちら <http://kedu.netone.ne.jp/kenet/hp/tips/index.htm>

・教材データベース

[「テレビ会議について配布資料.doc」](#) 平成 15 年 7 月 3 日に上米山小学校で行われた「へき地・複式校交流研修会」のために作成したテレビ会議に関する資料(テレビ会議の特徴や操作手順など)。

・共用キャビネット

共用キャビネットの「教育委員会への届出様式」の一部を更新(11 ファイル)、追加(2 ファイル)しました。
新規追加分

教材・理科備品廃棄処分報告書

廃棄処分物品明細書

更新分

物品購入伺計画書(一般用)

様式第 185 号(物品請求伝票)

物品購入伺計画書(教材備品分)

様式第 191 号(物品所属換調書)

物品購入伺計画書(理科算数教材備品)

様式第 192 号(所属換物品受領書)

様式第 181 号(寄附申込書)

様式第 193 号(物品不用決定・処分調書)

様式第 182 号(物品分類換調書)

様式第 194 号(物品損傷報告書)

様式第 184 号(寄附物品調書)

・おすすめホームページ

[「ITを用いて指導できる基準作成のための調査研究」](http://www.japet.jp/skillchk/) <http://www.japet.jp/skillchk/>

小中高別、教科別に教員に必要なスキル等が掲載されています。IT 活用能力の自己チェックができるチェックリストもついていますので、是非ご覧ください。

[「東書Eネット」](http://ten.tokyo-shoseki.co.jp/) <http://ten.tokyo-shoseki.co.jp/>

教育情報専門の先生向け会員制ネットワーク(無料)。授業に役立つ指導資料や調べ学習に活用できるリンク集、素材データなどがそろっています。